## 色独物意识

No.133



母里地区生活支援協議体が運営する「ふらっとカフェ」に 奥出雲町高尾小学校の「にこにこ寄席」がやって来ました。 普段は静かな城下町も、笑いにつつまれていました。



●本会長不囲碁等棋大会参加者募集/ 令和2年度事業報告と決算 新しい役員と評議員を紹介し

令和3年8月発行

社会福祉法人 安来市社会福祉協議会



## 安来市社会福祉協議会社会福祉法人

副会長

任され、 この 度、 引き続き会長をお引き受けいたしました。 役員改選があり、 6月23日の理事会において会長に選 会長 小 笹 邦 雄

て支援してまいります。 児童に対する虐待問題、 特にコロナ禍の中での問題・高齢者の健康 生活困窮者問題に対しては、 虐待問題、 万全を期 幼児 もが

浅学非才な私ではありますが、

:住み慣れた地域で安心・安全に暮らしていける安来づくりを!学非才な私ではありますが、役・職員心を一つにして、だれ

創造してまいります。

域包括ケアシステム」の構築と「地域共生社会」の実現に向けた包括支援センター」を中心に、多機関との連携・協働により「地高齢者問題(幼児・児童虐待)等につきましては、「安来市地域 取り組みに邁進してまいります。

常務理事

業や既 生活困窮者には、生活支援コーディネーターを中心に、 存の生活困窮者支援メニュー等をフルに活用し、 包括 相談 的 に事

支援する体制をさらに強化してまいります。

ご指導・ご支援をお願ハ申レヒげ、七二)・・とらなると連携を深めながら重点的に取り組んで参りますので、さらなると連携を深めながら重点的に取り組んで参りますので、さらなると連携を深めながら重点的に取り出 だきます。 これらの問題を解決するために、 住民主体の活動を基本に 生

### ので、 本会定款に基づいて、役員と評議員を新しく選任いたしました お知らせいたします。

評議員	員会の	告から ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(評議員定数	"	//	監事	(監事3	常 務 理 事	<i>,,</i>	<i>"</i> )	<i>"</i>	y 1	, ,,	' <i>"</i>	"	理事	//	副会長	会長	に関す	に終了	事定
高橋美	ょし		20	横山		稲ゴ田	名以内。	田 月	足 同立 屋	星光	<b>新工</b>				浦		山本	小松原	小 笹	関する定時評議員会	する3会年	10
橋美知夫	· F	見の見	名以上25夕	和		郷	朝 를	正矣	子 グラフ	袋 智	19 作 星	亞	里司 訪	碬	į	幸	武士	游 勝 之	邦雄	議員会の	の日	上 15 名
(やすぎ福祉会)		<b>崖り</b> 官寺平義 時評議員会終	名以内·	(広瀬)		(伯 太)	事と司じ)	(社協事務局長)	(社会福祉施設)	· **	田協地会	屋協地会	佐協	田協!地 会!	島 協注	I. 協来也 会地	医協部 会地	協里 会地	1	まで	内最終のもの「から2年以内	内
"	<i>II</i>	"	<i>"</i>	"	"	"	<i>"</i>	<i>"</i>	<i>"</i>	<i>"</i>	<i>II</i>	"	<i>"</i>	"	<i>"</i>	<i>"</i>	"	<i>II</i>	<i>"</i>	<i>!!</i>	"	評議員
細田	秦	花田	吉田	池田	藤井	湯浅	飯塚	原田	仲佐	永田	佐川	八幡	安達	門脇	千代田	村本	中西	中尾羊	山本	永塚	角	原田
浩	誠司	明已	雅由	勝彦	俊一	義男	経一	貞治	正志	正満	裕通	貢	紘二	和弘	良和	博志	進	美樹夫	芳郎	知芳	久夫	誠
(安来市福祉課長)	(安来市教育長)	(伯太地区)	(広瀬会区)	会地	(宇賀荘地区)	(民協副会長)	(能義 会区)		協島	(赤江地区)	(安来地区)	(代表者協議会副会長)	(安来市高齢者)	(井尻地民)	(安田地区)	(広瀬地区)	(宇賀荘地区)	(吉田地区)	(能義地区)	(飯梨地区)	(社日地区)	(太陽と)

年度は予定通り6月スター 実施している、 状況によってはそれぞれ コロナウイルスの感染予防対策な しました。 「ミニデイサー スタートするにあたっ 事業の説明会で十分にお話し、 「ミニサロン事業」 地域の皆さんの協力で ビス事業」 高齢者向け介護予 の判断で て、 が、 1 新型 や、 いた

集まりを自粛することをお願いし

キング版 また、ミニデイサ 「いきいきウオー 1 Ľ ス のウ キ 才



いきいきウオーキング(広瀬)のみなさん

まって ご相談ください 齢者による組織を作っ ば、 も、 補助の対象となりますので、 いますが、 広瀬と母里の 未実施地 ていただけ 2 地 心区も高 X で始

治会は左記を参照下さい お、 ミニサロン事業の 実 施

### 安来市域 サロ 業実施自治

川内町・上今津町木町・湖所・西荒島町・新田町・西中津町・殿島町・折坂町・鳴滝・南城谷町・鳥島町・大東町・神塚町・上坂田町・・下の原町・西中町・影平・越前町・町・別所・西荒島町・新田町・垣飯場 梨町・東加茂町②・東加茂町①・別石神町②・城谷町・論田町・植田町・飯 御崎町・才下町・福井住宅団地・ 正福寺・川原町・大西町・

(旧安来市域合計

町内》 37自治会

# 原 (広瀬町合計 18自治会)広瀬本町・宮上・須谷・新宮・根尾川・森口・中曽根・布部本町・栄町2・野・大谷紙屋谷・追神・上り原・上町別幡町・下石原・上石原・志多町・平

伯太町合計 6自治会) 中ノ上・中

安来市合計 61自治会

第16回

### 会長杯囲碁紹棋大会 参加者募集

囲碁や将棋を通して、生きがいづくりや仲間づくりを していただくことを目的に、標記大会を開催しますので、 たくさんの参加をお待ちしています。

### 【囲碁大会】

- 日本棋院安来支部
- 令和3年10月12日(火)午前9時30分 時
- ●会 場 安来中央交流センター 講義室
- 競技規則並びに競技方法

日本囲碁規約を準用し、4局打ち同率の場合は スイス方式により勝敗を決定する。

### 【将棋大会】

時

令和3年10月13日(水) 午前9時30分

試合開始 参加者は午前9時15分までに来場下さい。

●会

- 「旧奥野邸」(母里交流センター隣) 安来市伯太町母里27番地 ※国登録有形文化財
- 参加費
- 安来市内に在住する55歳以上の人
- 参加申し込み・問い合わせ

令和3年9月30日までに 安来市社会福祉協議会本所事務局へ (参加者本人が直接申込みを行うとともに段級位を申告して下さい) 安来市社会福祉協議会本所 TEL 23-1855

祉 今年 h 共 事 の 同 業を支援 ご支援 募 ŧ 金 10 月 する をお願 が 1 始 日 た か ま り め 5 1) ま 0) にご協力を! す。 ま 民 す 赤 間



2

な

11

羽

0)

福

# 事業と決質

活困窮者救済に注力してまいります。

「おいかの事業等により、引き続きコロナ禍による生ましたが、本会のセーフティーネットを、フルに活用し支援に努めました。今後も、この状況はしばらましたが、本会のセーフティーネットを、フルに活ましたが、本会のセーフティーネットを、フルに活いが、本会のセーフティーネットを、フルに活いができませんが、本会のセーフティーネットを、フルに活いができません。

区で立ち上がっています。全交流センター単位で設置すべく努力し、現在9地の生活課題について考え実行する「協議体」を市内援コーディネーターが中心となり、住民自らが地域また、生活支援体制整備事業では、3名の生活支

努めました。
防や認知症等の相談業務により、健康寿命の延伸に「安来市地域包括支援センター」を中心に、介護予る高齢者も増えていると考えられますが、本会ではコロナ禍で、外出の機会が減って、体調を崩され

### 生活困窮者支援

### 取り組みの

高齢者の介護予防の柱であるミニデイサービスやミニサロン事業は、2やミニサロン事業は、2で実施しましたが、内容で実施しましたが、内容で実施しましたが、内容に密や飲食を避けて、見けっただきました。 特に令和2年度から、特に令和2年度から、

会へお問い合わせ下さい。本す。興味のある方は、本市内に広めたいと思いまでが、好評につき、今後のは、本のでは、本のでは、本のでは、



### 健全育成事業

徹底し 堂は、 す。 れ 閉鎖や休止を余儀なくさ 感染状況を考慮し、 城谷保育所) に移設した ら休止をいたしました。 つどいの広場事業なども、 協業で実施の、こども食 親子交流センター」の、 ましたが、 安来市法人連絡会等と また、安来市城谷(元 感染予防の観点か 運営を続けていま 感染対策を 一時

### その他

- ・施設の運営~スパーク 募金運動や日本赤十字 社の事務局として活動 を実施支援しました。
- ・施設の運営~スパーク広瀬や広瀬福祉センター等施設も、感染状況ー等施設も、感染状況がたしましたが、感染いたしましたが、感染いたしましたが、感染が策をしっかり取り、

度はコロナ禍に配慮し、 事業の縮小や延期をいた しましたが、令和3年度 は、感染対策をしっかり とって、なるべく計画通 とって、なるべく計画通 とって、なるが、令和3年度 がの事業実施に努めたい と考えますので、皆さん と考えますので、皆さん



### 令和2年度 決算概要

### 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資	産の	部		負	債 の	部	
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	113,915,610	112,382,832	1,532,778	流動負債	50,820,276	52,069,251	-1,248,975
現金預金	77,699,142	70,173,277	7,525,865	事業未払金	6,034,304	7,195,143	-1,160,839
事業未収金	16,612,868	17,369,495	-756,627	その他の未払金	24,842,241	25,513,447	-671,206
未収金	19,237,600	23,685,060	-4,447,460	未払費用	2,467,018	2,420,220	46,798
未収補助金	366,000	1,155,000	-789,000	預り金	1,294,202	1,204,831	89,371
固定資産	519,216,013	534,472,682	-15,256,669	職員預り金	3,210,979	3,106,632	104,347
基本財産	123,693,512	127,714,064	-4,020,552	賞与引当金	12,971,532	12,628,978	342,554
土地	38,678,400	38,678,400	0	固定負債	90,432,950	97,255,040	-6,822,090
建物	82,015,112	86,035,664	-4,020,552	退職給付引当金	90,432,950	97,255,040	-6,822,090
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	負債の部合計	141,253,226	149,324,291	-8,071,065
その他の固定資産	395,522,501	406,758,618	-11,236,117				
土地	104,677,143	104,677,143	0	純資	産の	部	
建物	122,758,211	131,168,441	-8,410,230	基本金	3,000,000	3,000,000	0
車輌運搬具	11	11	0	その他の積立金	85,250,673	83,250,673	2,000,000
器具及び備品	3,832,483	2,576,493	1,255,990	福祉積立金	85,250,673	83,250,673	2,000,000
ソフトウェア	2,041,163	1,730,070	311,093	次期繰越活動増減差額	403,627,724	411,280,550	-7,652,826
民生融金貸付金	3,266,497	2,985,997	280,500	(うち当期活動増減差額)	-5,652,826	-2,509,307	-3,143,519
退職手当積立基金預け金	73,696,320	80,369,790	-6,673,470	純資産の部合計	491,878,397	497,531,223	-5,652,826
福祉積立資産	85,250,673	83,250,673	2,000,000				
資産の部合計	633,131,623	646,855,514	-13,723,891	負債及び純資産の部合計	633,131,623	646,855,514	-13,723,891

(単位:円) 固定資産取得支出 2,766,240

- その他の活動による支出

8, 117, 780

人件費支出

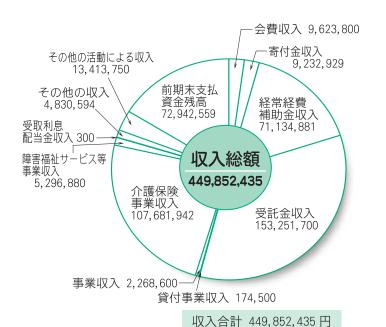
252,032,171

積立資産支出

2,000,000

支出総額

373,785,569



支出合計 373,785,569 円

差引残額 76,066,866 円 (令和3年度会計へ繰越)

※令和2年度決算 財務諸表は、 本会ホームページをご覧ください。

### 寄付金の使途について

その他の支出 18,000 一

事務費支出

69, 392, 457

負担金支出 475,500-助成金支出 8,769,577

共同募金配分金事業支出-

7,096,275 貸付事業支出

455,000

事業費支出 22,662,569

(単位:円)

					(単位:円)
福	祉	積	立	金	85,250,673

									(牛)近	. 1 1/
項	目	金	額		項		目		金	額
供物	料	27	0,600	ファ	ミリー	サポート	センター	-事業	38	0,000
初盆精霊送り	事業	1	5,750	法	人	運営	事	業	4,60	0,000
福祉団体指定寄付	金支出	1,37	7,500	福	祉	積	立	金	2,00	0,000
離職者等相談支	援事業	1,00	0,000	繰		越		金	3,57	6,075
つどいの	広 場	2	0,000			計			13,23	9,925

### 社会福祉事業推進のため善意のご寄付ありがとうございました

《受付 令和3年5月1日~令和3年7月31日》

多くの市民の方々から安来市社会福祉協議会に多額のご寄付が寄せられました。ここに厚くお礼を申し上げます。 ありがとうございました。

### 一 般 寄 付

寄	付者	<b></b> 氏	名			金	額
昌林会图	医療	労	働 組	合	様	362,	338円
宮内町	近	藤		均	様	金 -	一封

	寄付者	子氏 名			金	額
匿	名	1	名	様	金 -	一封



### 香 典 返 し

				_				
住 所		寄 付	者员	名		金額	物故	者名
東赤江町	丁 松	浦	利	夫	様	金一封	幸	子 様
安来町	1 上	田	建	栄	様	金一封	友	喜様
飯島田	1 田	中	陽		様	金一封	時	夫 様
植田田	」 加	藤	健	_	様	金一封	益	子 様
岩舟町	」 岩	田		健	様	金一封	昭	二様
佐久保町	丁 野	坂	久	美	様	金一封	安来町:細澤	枕靖子 様
佐久保町	」 実	重	秀	章	様	金一封	花	子 様
荒島田	」 金	山		了	様	金一封	春	夫 様
菅原	岩岩	田	玲	子	様	金一封	宍戸公	子 様
安 来 🗉	丁 板	持		豊	様	金一封	ふみ	枝 様
宇賀荘田	丁 渡	部	大	輔	様	金一封	富	男 様
飯島田	丁 長	谷川	清	治	様	100,000円	正	子 様
黒井田町	丁 田	淵	洋	行	様	金一封	茂	行 様
荒島田	」 増	田	光	法	様	金一封	紀	行 様
飯生町	7 江	田	善	弘	様	金一封	矩	吉 様
安 来 🗉	万 岩	崎	展	子	様	金一封	昭	様
清瀬田	5 与	倉	康	治	様	金一封	康	文 様
東京者	古	曳	紘	子	様	金一封	新十神町:中村	美重子 様
安 来 🗉	丁 蔵	本	章	雅	様	金一封	ヒデ	コ様
飯島田	」 佐	III	裕	通	様	金一封	益	一 様
安来町	丁 寺	田	政	行	様	金一封	久	幸様
赤江町	1 武	上	忠	夫	様	金一封	恭	子 様
宇賀荘田	万 石	輪	春	樹	様	金一封	市	子 様
安来町	1 山	根	章	司	様	30,000円	シズ	子 様
安 来 🖽	J 秦		靖	英	様	金一封	憲	市 様
下坂田町	丁 青	戸	竜	介	様	10,000円	昌	子 様
安来町	丁門	脇	正	人	様	金一封	悦	子 様
安来町	」 差	海	哲	雄	様	金一封	綾	子 様

白	È Ā	折	4 1	寄 付	者氏	名		金	ì	額	物	刃故	者名	, 1
荒	島	町	石	原	智者	『子	様	金	_	封	安田:	杉原	正吉	様
倉	吉	市	吉	Ш	秀	司	様	金	_	封	広瀬	:  3	隆義	様
町		帳	足	立	精	$\vec{-}$	様	金	_	封	藤		子	様
広		瀬	河	村		學	様	金	_	封	恭		子	様
布		部	三	上	真理	11子	様	金	_	封	祥		文	様
西		谷	栩	木	美	敏	様	金	_	封	三	四	榮	様
布		部	野	島	忠	昭	様	金	_	封	敏		夫	様
石		原	竹	内		寬	様	20	, 00	0円	兼		子	様
祖	父	谷	升	田	祐	司	様	金	_	封	石田	美色	左子	様
宇		波	新	石	朝	男	様	金	_	封	良		江	様
富		田	永	澤	勇	人	様	金	_	封	香		澄	様
下	Щ	佐	西	田	哲	男	様	金	_	封	松江市	<b>节:</b> 糹	絹恵	様
石		原	宇	Щ	弘	子	様	金	_	封	辰		夫	様
上	山	佐	安	井	章	$\stackrel{-}{-}$	様	金	_	封	和		子	様
須	山福	富	秦		盛	久	様	金	_	封		貢		様
安	田	関	原		善	久	様	50	, 00	0円	昭		男	様
安	田	中	小杭	公原	映	子	様	金	_	封	チ	力	3	様
井		尻	吉	Ш	恵	美	様	金	_	封	實		男	様
安		田	松	本	廣	義	様	金	_	封	幸		_	様
西	母	里	吉	木	英	和	様	金	_	封	納		敬	様
峠	之	内	花	田	俊	成	様	金	_	封	繁		子	様
上	吉田	町町	藤	田		収	様	金	_	封		勵		様
東	母	里	加	藤	康	子	様	金	_	封	米		義	様
上	小	竹	安	部	峯	子	様	金	_	封	匿		名	様
母		里	横	Щ		康	様	金	_	封		茂		様
井		尻	黒	田		隆	様	金	_	封	勝		末	様
			匿	名	2	名	様	金	_	封				
l														

### 玉串料返し

住 所	寄付者氏名	金額	物故者名
飯島町	渡部由和様	金一封	門生町: 忠恵 様

寄付件数 60件 寄付金額 2,438,863円